

(様式1)

あたまホーム運営推進会議報告書

開催日時	令和5年5月25日(木) 15時00分～15時30分	
場 所	玉川ホーム 会議室	
参加者	議 題	
利用者 名	1 報 告	
利用者の家族 1名	(1) 施設の現況について	
地域住民の代表者、 知見を有する者 1名	2 意見交換	
郡山市の職員 名		
熱海地域包括支援センター職員 1名		
事業所 2名		
会 議 録		
1 報 告		
(1) 施設の現況について		
・ 利用状況 別紙のとおり		
・ 活動状況 別紙のとおり		
2 意見交換		
(園長)(利用者のご家族)様、何かございますか?なかなか面会再開とはいかないところではありますが、テレビ電話は利用されていますか?		
(利用者のご家族)テレビ電話は利用していません。まずは、コロナ禍のこの3年間、スタッフの方々に感謝します。特にこちらの施設は医療機関と連携がとれており、非常に安心であるということと、何かあったときでもスタッフの方から直ぐに連絡がきてありがたいと思っています。また、会報の中にも、写真を入れていただき、楽しく過ごしていると私達家族は見ているので、こちらの施設を利用することができて本当に良かったです。これからもよろしくお願いします。		
(園長)ボランティア活動に変化はありましたか?		
(地域住民の代表)昨年の12月に友愛訪問活動をしたのですが、そのときは75歳以上のひとり暮らしの方のお宅にお伺いし、安否確認などを行いました。以前は赤飯などを作っていました。が、新型コロナウイルスでできなかった。ので、ジュースや簡単に蓋を開けられるものにボランティアの方々の言葉を添えてお渡ししました。今年は雪が多くて健康体操を休んでおりましたが、3月末から30名を2回に分けて行い、5月からは全員で行っております。また、時々「健康」についての講話も行っております。会食はしておりません。		
(園長)皆さん、集まる機会を少しずつ持とうとされているんですね。あたまホームは今年も花壇づくりでお世話になります。これからもよろしくお願いします。		
(地域包括支援センターの職員)様、熱海地域の現状などをお話いただければと思		

います。

(地域包括支援センターの職員) 地域包括支援センターは、65 歳以上の方々の地域の相談窓口として機能しています。郡山市から委託を受け、市の仕事も兼務しています。要介護認定を受けた支援 1・2 の方の予防介護保険の仕事を担当しています。地域の方々と連携し、地域のまちづくりから馴染みの環境で住み続けて最後を迎えられるような、地域包括ケアシステムの構築を目標に動いています。熱海地域は、地域のネットワークが構築されていますが、温泉街ということもあり他県から移住してきた方がいらっしゃって、今までのように助け合いながら生活していくことが難しくなってきました。高齢化が進んでおり、自分の生活も大変な状態で隣近所の支援ができなくなっている方々も多くなってきました。コロナ禍で家に籠っていたことが身体、認知機能の低下を引き起こしている方も目立ち始めています。相談件数は、昨年と比べると3倍近くになっております。実際に訪問してみると介護保険の認定を受ける方が多く、サービスをつなぐとか、地域の方々の協力をいただくとかであればいいのですが、生活保護を受給するような状態もありました。また、この3年間で認知症の症状が更に重症化した方々を受診に結び付けたり、施設を探したりというケースもありました。施設を第一に考えるのではなく、ご家族の負担を減らしながら、通所施設や地域のサロンを利用できればもう少し状況が変わってくるかと思いますが、感染症そのものがなくなった訳ではないので、今後も注意しながら協力してやっていかなければならないと考えています。

(園長) この3年間で地域の中でいろいろな問題が発生していたということですね。今後も地域包括支援センターが重要視される部分と、まだまだ大変な状況が続くと思いますが施設としても在宅サービス等の面で協力していきたいと思えます。

太田福祉記念会ではこども食堂や熱海地域と湖南地域のひとり暮らしの方の雪かきボランティアを行っています。今後も地域貢献として継続して取り組んでいけたらと考えています。

ここで、ICT機器を活用した業務の効率化について介護員より簡単にご紹介させていただきます。

(介護員) 今年3月よりインカムを導入しました。これまでは、伝達するのに時間と手間がかかっていました。インカムは、離れていても会話が可能で、迅速な対応ができます。また、情報の共有も簡単にできるようになりました。

(園長) 急変時や転倒などの事故が起こったときでも、その場を離れずに迅速に対応ができ、介護員の不安の解消にもつながります。介護ロボットも体験しました。現在は車載用車いすを導入し、利用者を守るために様々な工夫や機器の導入を行っています。

(地域住民の代表) 今年に入ってから新型コロナウイルスの感染状況はどのようになっていますか？

(園長) 現在、感染者いません。しかし、インフルエンザが流行っていることから、コロナと合わせて感染対応策は継続して参ります。ご理解いただければと思います。また、県から抗原検査キットが配布されているので、今後も迅速な対応を行っていきたいと思います。

日中は気温が高くなりますが、まだ体が慣れていないこともあり、体調を崩しやすい時期でもありますので、気をつけてお過ごしください。本日は貴重なご意見やご指導をいただきましてありがとうございました。